

平成28年度決算に基づき算定した 財政健全化判断比率

← 財政健全 財政悪化 →

実質赤字比率

一般会計等の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるか示すものです。



連結実質赤字比率

全会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるか示すものです。



将来負担比率

一般会計等が抱える実質的な負債の残額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるか示すものです。



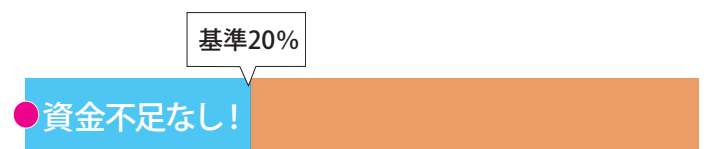
実質公債費比率

一般会計等の実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるか示すものです。



資金不足比率

各公営企業会計の資金不足額が、事業の規模に対してどれくらいの割合になるか示すものです。

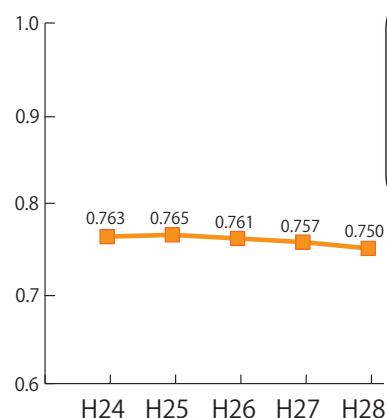


● 古河市における指標 ■ 健全 ■ 早期健全化団体 ■ 財政再生団体

【平成28年度決算に基づく現状値】

古河市の財政状況を表す指標は、すべて国の基準で「健全」とされる範囲内です。今後も、将来にわたって継続可能な財政運営を図っていきます。

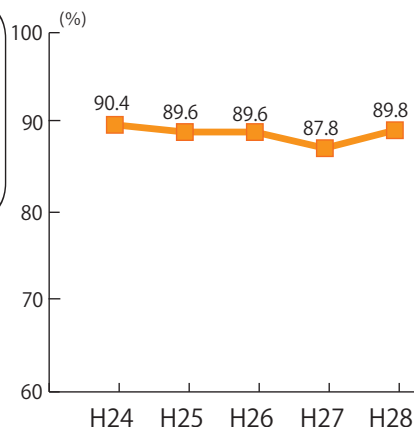
□ 財政力指数



財政力の強弱を示す指標で、数値が大きいほど自主財源の割合が高く、財政力が強い自治体といえます。



□ 経常収支比率



経常的な収入(交付税等)に対する経常的な支出(人件費等)の割合。数値が小さいほど財政に弾力のある自治体といえます。

